

五色塚古墳ガイダンス施設 展示概要書

○ガイダンス施設設置コンセプト

神戸が誇る歴史遺産である史跡五色塚(千壺)古墳 小壺古墳を確実に未来へ継承し、その価値を広く伝え、地域づくりに寄与する。

○史跡五色塚(千壺)古墳 小壺古墳整備基本計画(令和2年3月31日)

整備の基本方針 ・本質的価値の保存に関する整備 ・史跡の価値を顕在化する整備
・歴史文化資産を活かした地域づくりに貢献する整備・周辺の歴史文化遺産を活用する整備

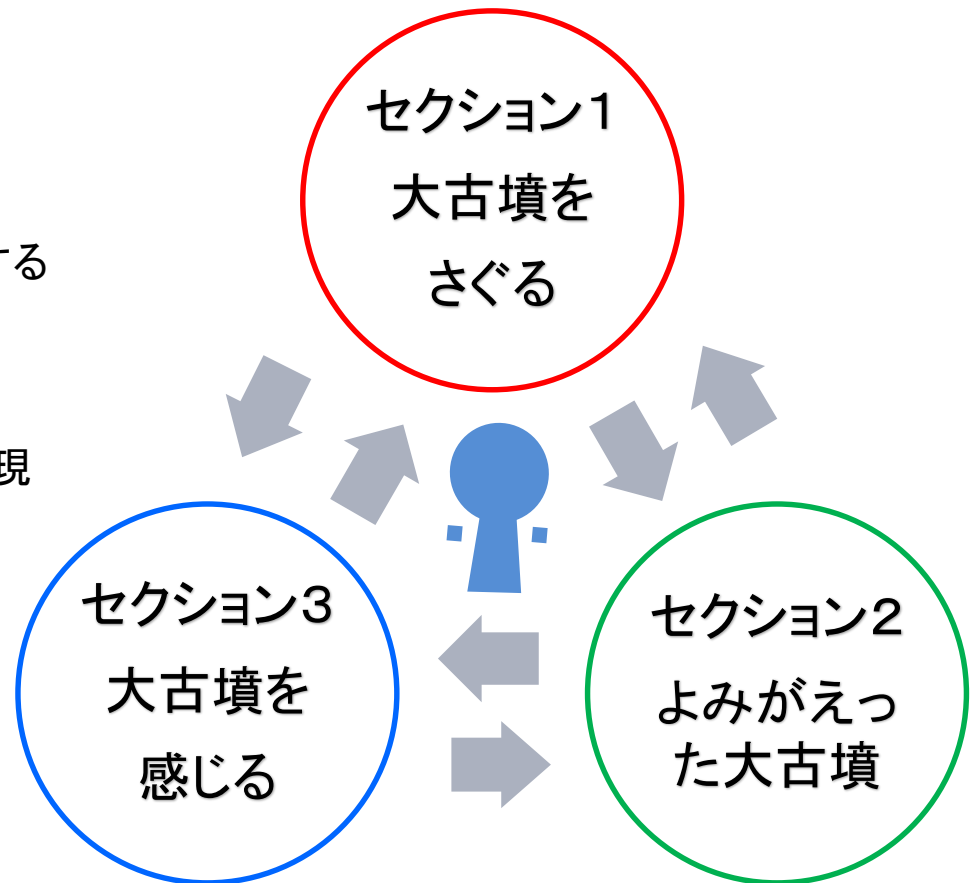
○神戸市文化財保存活用地域計画(令和4年7月22日)

・文化財をまもる ・文化財をいかす ・文化財をつたえる



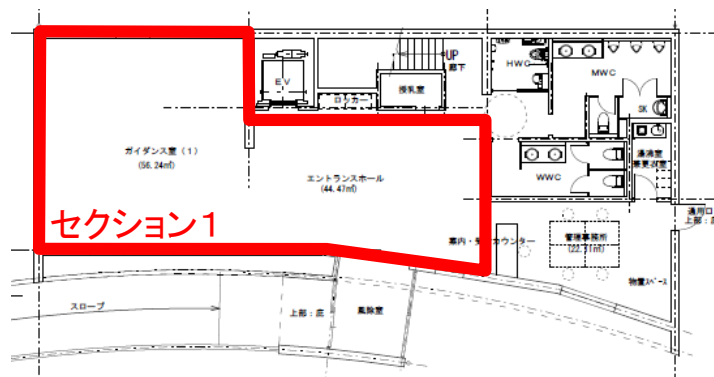
○展示・活用計画コンセプト

- ・史跡との一体化
五色塚古墳の魅力を知り、現地で体感する
- ・実物資料の展示
埴輪や勾玉などの質感を感じる
- ・映像による展示
古墳の歴史、整備の歴史を総合的に理解する
- ・体験型の展示
見て触れて遊びの中で理解する展示
(別事業)AR体験で古墳築造当時の姿を再現
(別事業)埴輪パズル・古墳ベンチの設置
- ・学校等団体見学に対応
小学校を中心とした歴史学習の場
- ・ワークショップの定期開催(開館後別途開催)
五色塚古墳に関連した制作
古墳の解説会
- ・五色塚古墳に親しむ場所の提供
地域の人々が集える場 広場の活用



○各階展示計画について

1階



セクション1(ガイダンス室1・エントランスホール)

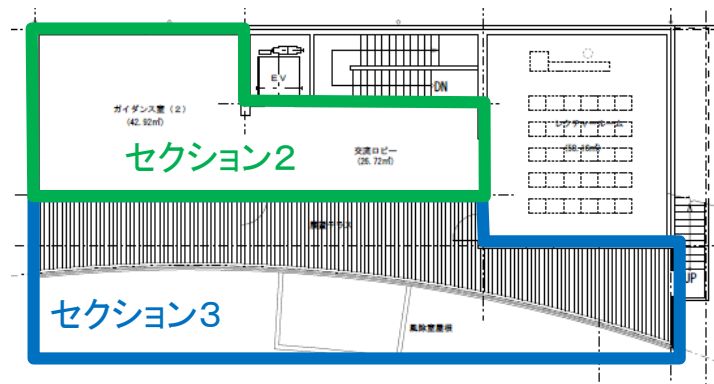
大古墳をさぐる

→発掘調査が明かした五色塚古墳の姿
⇒古墳時代史における五色塚古墳の歴史的位置付け・
評価を紹介

(展示例)・映像装置による解説

- ・グラフィックパネルによる解説(展示照明等含む)
- ・埴輪等実物資料の展示(展示台、展示ケース)
- ・各コーナーサインの設置

2階



セクション2(ガイダンス室2・交流ロビー)

よみがえった大古墳

→五色塚古墳のこれまでとこれから
⇒五色塚古墳の復元整備の歴史をとおして、歴史遺産としての
価値を紹介

(展示例)・映像装置による解説

- ・グラフィックパネルによる解説(展示照明等含む)
- ・各コーナーサインの設置

※レクチャールームの備品等は別途整備予定

※埴輪パズル、古墳ベンチ設置を別事業で実施予定

古墳



セクション3(展望テラス)

大古墳を感じる

⇒墳丘への眺望、現地での体験

(展示例)・グラフィックパネルによる解説

※タブレットによるAR体験を別事業で実施予定

セクション1:展示予定出土品(展示可能なものの一覧であり、全てを展示しなければならないものではない。)

出土品名	遺跡名	数量	サイズ(概数値):単位cm	備考
鰭付円筒埴輪	五色塚古墳	1	高100×幅50×奥30	市指定品
鰭付朝顔形埴輪	五色塚古墳	2	高140×径70	市指定品
家形埴輪	小壺古墳	3	縦10×横27(最大)	市指定品
靱形埴輪	小壺古墳	3	縦17×横10(最大)	市指定品
石製合子	五色塚古墳	1	高5×幅5	市指定品
須恵器	五色塚古墳	1	高10×径20cm	市指定品
子持勾玉	五色塚古墳	2	高15×幅5(最大)	市指定品
葦石	五色塚古墳	約10	長20×厚15cm(最大)	
板石	五色塚古墳	約5	縦30×横50(最大)	
土師器 甕	垂水日向遺跡	1	高30×径25	
土師器 高坏	垂水日向遺跡	2	高20×径15	
土師器 壺	垂水日向遺跡	3	高25×径25	
土師器 小型壺	垂水日向遺跡	2	高15×径10	
土師器 器台	舞子浜遺跡	1	高15×径15	
土師器 甕	舞子浜遺跡	2	高30×径25	
土師器 高坏	舞子浜遺跡	1	高20×径15	
土師器 壺	舞子浜遺跡	1	高25×径25	
土師器 小型壺	舞子浜遺跡	4	高15×径10	
円筒埴輪	舞子浜遺跡	1	高100×幅50×奥30	
盾形埴輪	舞子浜遺跡	1	高150×径50	
蓋形埴輪	舞子浜遺跡	1	高100×径80	